

これまでの取組状況について

1 これまでの取組状況

- 令和2年7月に「多摩市障がい者への差別をなくし、共に安心して暮らすことのできるまちづくり条例」ができた後の主な取組は、下表のとおりです。

時期	市民等への周知	市職員への周知	多摩市障がい者差別解消支援地域協議会
令和2年7月	・たま広報での周知 ・リーフレット、ポスターの発行		
9月		職員対応要領の改正	
12月	・たま広報での周知 ・障がい当事者による出前講座 ・障がい者美術作品の市役所ロビー展示 (12月14日から18日まで) ・概要版、わかりやすい版の発行		第1回協議会 (12月14日)
令和3年1月	・障害理解促進動画の市公式Youtube配信 (1月4日から3月31日まで)	庁内報での周知	
2月	・障がい者美術作品展 (2月8日から13日まで)		

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、「障がい者ととともにひとときの和(小学校への出前授業)」、「障がい者スポーツ大会」、「第2回多摩市障がい者差別解消支援地域協議会」は中止となりました。

2 これまでの主な意見

- 差別解消や障害理解を広める取組について、令和2年度にいただいた主な意見※は以下のとおりです。

※ 多摩市障がい者差別解消支援地域協議会、多摩市地域自立支援協議会（学識経験者や障がい者団体、関係機関等で構成）、権利擁護専門部会（多摩市地域自立支援協議会の下部組織。障がい当事者や支援担当者で構成）での意見

（子どもの頃からの周知）

- 学校の授業で理解啓発を行う取組みをしてほしい。
- 八王子市では、多摩市で言うところの「心つなぐ・はんどぶつく」と、差別解消条例についての内容を合体した冊子を作り、市内の小学4年生以上を対象に、その冊子を使って障害理解についての授業をしていると聞いた。多摩市では「ひとときの和（小学校への出前授業）」を実施しているが、どうしたら子供に理解してもらえるか、八王子市の手法も参考に参考にする必要がある。
- 子ども向け啓発事業は、障がい当事者も一緒に行うことが一番子どもたちの理解につながる。
- 障害理解の取組を小・中学生だけではなく、高校生、大学生にも広げてもらいたい。

（障がい当事者による出前講座）

- 八王子市では、出前講座を権利擁護専門部会の委員に任せるのではなく、市障害福祉課の職員も率先して実施している印象を受けた。多摩市も7月に条例ができたので、昨年度開催したワークショップのように、行政が率先して進めてほしい。

（事業所による合理的配慮の提供を支援する助成）

- 兵庫県明石市のように、スロープの設置や点字・イラストのメニューを作成した小規模のお店などに市の補助金を出す取組みを進めて欲しい。これにより、外に出やすい環境が整うなど、色々なところで合理的配慮が浸透していくのではないかと。
- 店舗の中で改善しなければいけないことが多くある。一般の事業所の方々に合理的配慮について知らせていくことが重要なので、差別解消支援地域協議会に参加されている商店会に相談したり、経済観光課と連携を取り、リーフレットなどを置いてもらえるように交渉できないか。

- 実際^{じっさい}に合理的^{ごうりてきはいりよ}配慮^{ていきよう}を提供^{おみせ}しているお店^{しゆざい}を取材^{ようす}し、その様子^{どうがはいしん}を動画^{じっさい}配信^{じっさい}すると実際の^{じっさい}場面^{ばめん}が見^みられて分^わかりやすい。

(家庭^{かてい}への補助具^{ほじょぐ}購入^{こうにゆう}についての助成^{じよせい})

- 座位保持^{ざいほじいす}椅子^{かん}に関する^{そうだん}相談^{じれい}事例^{ほじょぐ}があったが、補助具^{こうにゆう}を購入^{たいへん}することが大変^{かてい}な家庭^{かてい}もあ^{おも}うので、そういう^{ほじょ}補助^{たす}があると助^{かてい}かる家庭^{かてい}も多^{おも}いと思う。そういう^{とりくみ}取組^{とりくみ}を紹介^{しょうかい}することで、うまく周知^{しゅうち}に繋^{つな}がる活^{かつどう}動^{かつどう}ができる^よると良い。

(周知^{しゅうちけいはつ}啓発^{けいはつ}、わかりやすい情報^{じょうほう}提供^{ていきよう})

- 多摩市^{たまし}障^{しょう}がい者^{しやせい}生活^{かつかつ}実態^{じつたい}調査^{ちようさ}の「障^{しょう}害^{がい}者^{しや}差別^{さべつ}解^{かい}消^{しょう}法^{ほう}を知^しっていますか」という質問^{しつもん}で、「知らない^し」が60.0%^{ばーせんと}であった。当事者^{とうじしや}の^{ひと}人が^しこんなに知らない^しということ^しはシヨック^{しよっく}であり、周知^{しゅうち}が課題^{かだい}である。
- 相手^{あいて}に^あ合わせた^{つた}伝^{かた}え方^{かた}が^{しょう}できているか。障^{しょう}がい^{とうじしや}当事者^{とうじしや}には、事業所^{じぎょうしょ}の^{しよくいん}職員^{しよくいん}など^{ふだん}普段^{ふだん}関^{かか}わる^{にんげん}人間^{にんげん}から、差別^{さべつ}解^{かい}消^{しょう}法^{ほう}等^{とう}につ^{つた}いて^{ほう}伝^よえた^よ方が^よ良い。
- 病院^{びやういん}での^{せつめい}説明^わが^わ分^わかり^わづらく^わて^わ困^{こま}っている。参考^{さんこう}に^{はいふ}配^{はいふ}布^{はいふ}した^{しりよう}資料^{しりよう}の^えよう^{はい}に、^え絵^{はい}が^{はい}入^{はい}っている^わ分^わかり^わやすい^わ資料^{しりよう}を^{たまし}多摩市^{たまし}でも^{つく}作^{つく}って^わほ^わしい。
- リーフレット^{りーふれつと}や^{ぼすたー}ポスター^{ぼすたー}などは^{はいふ}どこ^{はいふ}に^{はいふ}配^{はいふ}布^{はいふ}する^{はいふ}のか。例^{たとえ}え^ば、^{ばん}わ^{ばん}かり^{ばん}や^{ばん}す^{ばん}い^{ばん}版^{ばん}は^{ちてきしやう}知^{ちてきしやう}的^{ちてきしやう}障^{ちてきしやう}がい^{ちてきしやう}の^{かた}あ^{かた}る^{かた}方^{かた}だけ^こでは^こなく^こ子^こども^こも^こ見^こる^こので、^{いっばん}一^{いっばん}般^{いっばん}の^{おみせ}お^{おみせ}店^{おみせ}や^{がっこう}学^{がっこう}校^{がっこう}に^お置^おく^おなど^おして^おは^おど^おう^おか。
- 配^{はいふ}布^{はいふ}数^{はいふ}も^{はいふ}大^{はいふ}事^{はいふ}だ^{はいふ}が、^{はいふ}配^{はいふ}布^{はいふ}先^{はいふ}が^{はいふ}大^{はいふ}切^{はいふ}。ど^にこ^にに^にー^にズ^にが^にあ^にる^にのか、ど^にこ^にに^に配^{はいふ}布^{はいふ}して^{はいふ}ど^{はいふ}れ^{はいふ}ほ^{はいふ}ど^{はいふ}効^{はいふ}果^{はいふ}が^{はいふ}あ^{はいふ}った^{はいふ}か^{はいふ}と^{はいふ}い^{はいふ}う^{はいふ}と^{はいふ}ころ^{はいふ}ま^{はいふ}で^{はいふ}把^{はいふ}握^{はいふ}して^{はいふ}ほ^{はいふ}しい。理^り解^{かい}して^りも^りら^りい^りたい^りと^りい^りう^り思^りい^りと、^し知^しり^したい^しと^しい^しう^し思^しい^しが^{おも}マ^{おも}ツ^{おも}チ^{おも}し^{おも}ない^{おも}と^{おも}効^{おも}果^{おも}は^{おも}表^{おも}れ^{おも}ない。
- 配^{はいふ}布^{はいふ}先^{はいふ}と^{はいふ}して、^{びやういん}美^{びやういん}容^{びやういん}院^{びやういん}や^{まちあいしつ}病^{まちあいしつ}院^{まちあいしつ}の^{ひと}待^{ひと}合^{ひと}室^{ひと}な^まど^まの^ま人^まが^ま待^まつ^ま場^ま所^まだ^まと^{なにげ}何^{なにげ}気^{なにげ}なく^{なにげ}手^てに^て取^てっ^てて^ても^とら^とえ^とる^とので^よよ^よい^よと^よ思^よう。^{かんしん}関^{かんしん}心^{かんしん}の^{かた}あ^{かた}る^{かた}方^{かた}を^ひい^ひか^ひに^ひ引^ひき^ひ込^ひむ^ひか^ひが^{だいじ}大^{だいじ}事^{だいじ}。I^いC^いT^いを^い使^いっ^いて^い一^いつ^いか^い若^{わか}者^{わか}に^あ合^あわ^あせ^あた^あ情^{じょうほう}報^{じょうほう}発^{はっしん}信^{はっしん}や、^{ちいき}地^{ちいき}域^{ちいき}の^{いんしよくてん}飲^{いんしよくてん}食^{いんしよくてん}店^{いんしよくてん}を^も盛^もり^あ上^あげ^ある^あ企^き画^きの^{なか}中^{なか}で、^{おべんどうはん}お^{おべんどうはん}弁^{おべんどうはん}当^{おべんどうはん}販^{おべんどうはん}売^{おべんどうはん}店^{おべんどうはん}の^{ばいてん}横^{ばいてん}に^{よこ}冊^{よこ}子^{よこ}を^お置^おか^おせ^おて^おも^おら^おう^おの^おは^おど^おう^おか。
- 各^{かく}事^{かく}業^{かく}所^{かく}や^{みんせいいいん}民^{みんせいいいん}生^{みんせいいいん}委^{みんせいいいん}員^{みんせいいいん}に^{はいふ}配^{はいふ}布^{はいふ}する^{かんが}こ^{かんが}と^{かんが}も^{かんが}考^{かんが}え^{かんが}ら^{かんが}れる。各^{かく}福^{かく}祉^{かく}事^{かく}業^{かく}所^{かく}に^{しゅうち}も^{しゅうち}周^{しゅうち}知^{しゅうち}・啓^{けいはつ}発^{けいはつ}に^{きょうりよく}協^{きょうりよく}力^{きょうりよく}して^{なか}い^{なか}た^{なか}だ^{なか}き、^{こま}そ^{こま}の^{こま}中^{こま}で^{じょうほう}困^{じょうほう}った^{きょうゆう}こ^{きょうゆう}と^{れんけい}が^{れんけい}あ^{れんけい}ら^{れんけい}ば^{れんけい}情^{じょうほう}報^{じょうほう}を^と共^と有^とし、^と連^と携^とを^と取^とっ^とて^とい^とく^との^よが^よ良^よい^よの^よで^よは^よい^よな^よい^よか。
- 市^しの^{ゆーちゆうーぶ}Youtube^{ゆーちゆうーぶ}や^{ふえいすぶく}Facebook^{ふえいすぶく}等^{など}で、^わも^わつ^わと^わ分^わかり^わや^わす^わく^わ内^{ない}容^{ない}を^{つた}伝^{つた}え^{つた}る^{つた}こ^{つた}と^{つた}や、^{こうつうあん}交^{こうつうあん}通^{こうつうあん}安^{こうつうあん}全^{こうつうあん}の^{ぜん}劇^{ぜん}の^{ぜん}よ^{ぜん}う^{ぜん}に^{ぜん}す^{ぜん}ると、^{いっばん}一^{いっばん}般^{いっばん}の^{かた}方^{かた}た^{かた}ち^{かた}に^りと^りつ^りて^り理^り解^りを^え得^えや^えす^えい^えの^えで^えは。
- 関^{せき}戸^{せき}公^{せき}民^{せき}館^{せき}7^{かい}階^{かい}の^{おおきな}大^{おおきな}き^{すく}な^{りーん}ス^{りーん}ク^{りーん}リ^{りーん}ン^{りーん}も^{かつよう}活^{かつよう}用^{かつよう}する^{かつよう}な^{かつよう}ど^{かつよう}して、^{さべつ}差^{さべつ}別^{さべつ}解^{さべつ}消^{さべつ}法^{さべつ}と^{じょうれい}条^{じょうれい}例^{じょうれい}を^{しゅうち}周^{しゅうち}知^{しゅうち}して^{しゅうち}い^{しゅうち}っ^{しゅうち}て^{しゅうち}ほ^{しゅうち}しい。

(市役所について)

- 手話が^{しゅわ}できる職員^{しよくいん}を^お置いてほしい。
- 障害^{しょうがい}福祉^{ふくし}課^か前の^{まへ}通路^{つうろ}が^{せま}狭い。周^{まわ}り^{ひと}の^{めい}人^{わく}に^じ迷惑^{びやく}を^いかけるので^い行き^いにくい^いな^いという^じ自分^{ぶん}から^{こころ}心^{ぼりあ}の^あバリア^あが^あできて^あしまう。